果樹 10 月上旬の巡回調査結果の概要について

このことについて、以下のとおりですので、病害虫防除指導の参考にしてください。

【東北信】 巡回日 10月7、8、9日

- 1 りんご(東信3ほ場、北信8ほ場)
- (1) 輪紋病は、東信1ほ場でみられ、発病果率は0.3%であった(図1)。
- (2) 炭疽病は、東信2ほ場、北信6ほ場でみられ、発病果率は0.3~1.3%であった(図2)。北信地域の1ほ場では、調査対象外の品種において3.7%の発病果率であった。
- (3) すす点病・すす斑病の発病果はみられなかった。



図1 リンゴ輪紋病の発病果(北信地域)



図2 リンゴ炭疽病の発病果(北信地域)

【中南信】巡回日 10月2、3、6日

- 1 りんご (南信5ほ場、中信5ほ場)
- (1) 輪紋病の発病果はみられなかった。
- (2) 炭疽病の発病果はみられなかった。
- (3) すす点病・すす斑病の発病果はみられなかった。

2 かき (南信3ほ場)

- (1) うどんこ病は2ほ場でみられ、発病葉率は9.4~23.2%、発病度は0.9~2.3であった(図3)。
- (2) 円星落葉病は2ほ場でみられ、発病葉率は5.1~6.8%、発病度は0.8~1.5であった(図4)。



図3 カキうどんこ病の発病葉(南信地域)



図4 カキ円星落葉病の発病葉(南信地域)

【侵入警戒病害虫】

りんごの調査は場において、火傷病、コドリンガの発生は いずれもみられなかった。